ArCS若手研究者海外派遣支援事業

大学院生短期派遣支援 平成30年度申請書

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者氏名 | ふりがな |  | 性別 |
| 漢　　字 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　印 |  |
| ローマ字 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| 年齢 |
| 生年月日（西暦） |  |  |
| 在籍大学等 | 在籍大学 |  |
| 所属部局又は在籍研究科 |  |
| 在籍年次 |  |
| 現住所 | 〒TEL:E-mail： |
| 在籍大学住所 | 〒TEL:E-mail： |
| 連絡先（どちらかを選択） | 現住所　　／　　在籍大学 |

|  |  |
| --- | --- |
| 対象とする研究分野 |  |
| 派遣支援希望国 |  | 査証の取得 | 必要・不要 |
| 参加する会議・コース等 |  |
| 会議・コース等の主催組織 |  |
| 派遣支援希望期間 | 　　　　年　　月　　日　～　　　　年　　月　　日 |

|  |  |
| --- | --- |
| 現在の指導教員による承認 | 本申請を承認し、採用された場合は申請者が派遣支援を受けることを承諾します。平成　　年　　月　　日所属・職氏名　　　　　　　　印　 |

※以下の項目について、全体で2ページ以内で記述してください。文字ポイントは10.5ポイント以上で記入してください。

【現在の研究状況】

ＰＤ

　これまでの自身の研究分野や内容について説明してください。

【渡航の目的】

　①参加する会議・コース等の概要（名称、開催地、テーマ、対象者等）を説明してください。

　②上記の会議・コース等に参加する目的について記述してください。

　③国際会議等での発表を予定している場合、発表要旨を添付してください。発表要旨がすでに受理されている場合は、その事実を示す資料も添付してください。

【今後の北極研究への寄与】

この渡航が自分の今後の北極研究の発展にどのように寄与するのかを記述して下さい。

【コミュニケーション能力】

派遣先で目的を達成するためのコミュニケーション能力について記述してください。語学検定等の資格を有する場合は、点数や級などを引用してください。ただし、その場合にはどのようなテストなのか、いつの結果なのかを明確にしてください。